愛知医科大学病院 患者さんのための図書室

アイブラリ一通信



創刊号



発行に向けて

健康情報室長(看護部長) 小池 三奈美

健康情報室アイブラリーは、中央棟開設と共に、患者さんのための図書室として開室しました。書籍やDVD、パンフレットなどを取り揃え、患者さんが医療に関する情報を得ることにより、積極的に治療に参加できるよう支援しています。昨年度の利用者数は5978名にのぼり、様々な相談への対応や図書のご案内を行ないました。また室内でミニセミナーを開催し、医師や看護師、検査技師より直接説明を聞ける場も設けています。今後もご利用者に適した情報の提供とわかりやすい説明を心がけていきたいと思います。



おススメ情報

患者さん向けの、ミニセミナーを開催します

昨年、大変ご好評いただいた「漢方セミナー」に続き、今年は以下を企画しました。 どなたでも無料でご参加いただけます。どうぞ気軽にお越しください。

- ■時間:14:30~15:30
- ■場所:健康情報室アイブラリー
- ■定員:30名(申込順)
- ■参加申込先:健康情報室アイブラリー (来室または電話0561-62-3311 内線:39050へお申込ください)

第2回 7/31(金)

あなたは足を 大切にしていますか ~フットケアについて~

講師:糖尿病看護認定看護師 片 桐 美 奈 子 かたぎり みなこ

第3回 9/4(金)

脳と心からみた 慢性痛の不思議

講師:学際的痛みセンター 教授 西原真理 にしはら まこと

第4回 10/16(金)

認知症に ならないために

講師:認知症看護認定看護師 福田泰子 ふくだ やすこ



第1回セミナー開催報告

医療情報をお届けする方法の一つとして、 1時間の講座を実施しています。今年度第1 回目は、中央放射線部佐野亮介主任により 「当院の中央放射線装置の最新情報」について講義をしていただきました。

参加者は長久手市在住の方を中心に18名でした。「知らなかったことが明らかになった」「治療が開始するのでとっても参考になった」などの感想がありました。30分間の質問時間では足りないほどでした。



アイブラリーには 何があるの?

所蔵している資料から、毎号ご紹介します。 (所蔵数:図書1001冊、DVD137点、パンフ約70種)



認知症の 予防と生活指導 **『インフォームドコンセントのための図説シリーズ』** (医薬ジャーナル社)

利用された患者さんから、 「分かりやすい」と好評の シリーズです。 17種類ご用意しています。

健康情報室アイブラリー

場所:愛知医科大学病院2階(コーヒーショップ隣)

開室時間:9時~16時(月一金)